


学校教育!! プッシュプッシュ!!

特別企画

突撃! となりの学校協議会



木川小学校の第2回学校協議会に突撃してきました!
この日の議題は、校長経営戦略予算を使った活動の報告や全国学力テストの結果分析など。出席者の議論も白熱しています!



参加された皆さんに
インタビューしてみました!

NISHINO SATO 知ってください、学校のこと。

学校の「今」を伝えたい。校長としての私のこの思いを、学校協議会にぶつけています。

学校は、保護者、地域の皆さんとともに作っていくもの。そのため直接議論を交わす場が学校協議会です。

子どもたちの様子もいいですよ。元気にあいさつができて子どもたちを見ていると、私も負けずますます元気な学校づくりにがんばろう、と思えます。

木川小学校長
西野先生



地域で子どもを育てましょう!

地域には、特技を持った人材や企業など、隠れた教育資源がたくさん。そんな地域の力を使って、体験型授業を実現するなど、もっと学校を活性化させていけたらと思います。

学校協議会が始まって、見守り隊や地域の人が運動会などイベントごとに学校を訪れ、子どもと触れ合う機会が増えています。

協議会のメンバーは、いろんな場面で地域の学校を活性化する努力をしていますよ。メンバーのがんばりも、ぜひ皆さんに知っていただきたい!

木川小学校 学校協議会会長
佐藤さん



SAKAKI NAKA MURA お子さんの通う「学校を経営」する。

低迷する大阪市の教育。全国学力・体力調査ではかなり厳しい状況です。

一方、小中学校は約430校あり、課題が多様化する中、ひとつの教育委員会で各校をきめ細やかに見ていくこともできません。

平成24年成立の教育2条例では、学校の教育力を上げていくために、学校、保護者、地域の方々と共に「学校を経営」していくことが求められています。

学校協議会は、まさにそのための場なんですよ。

淀川区
榎 区長



NAKA MURA 明るい未来のために!

子どもたちが立派に成長していくために、何が必要か。それを意識しています。

学校・保護者・地域が手をとりあって、地域の学校を発展させていければ。そのかけ橋の場に学校協議会がなればいいですね。

協議会に参加するようになってから、子どもたちがしっかりあいさつをするようになってきました。子どもたちとも親密な関係が築けてきているのかな。これが発展して、地域ぐるみで子どもを見守る、ということにつながっていくんじゃないかなと思いますね。

木川小学校 学校協議会委員
中村さん(木川小学校PTA会長)



● 次はあなたも“突撃”してみませんか?

いかがでしたか? 今回の特別出張編。

2月から、第3回の学校協議会が開催されます。第3回の主なテーマは、学校の最終評価。なんとこの重要な会議、傍聴が可能なんです。あなたのまちの学校でも開かれるので、ぜひ傍聴にいらしてみてください!

日程などは各学校HPなどでも公開されます。詳しくは、各学校へお尋ねください。



編集後記

1月号の新市長突撃記事に登場してからというもの、おかげさまで行く先々の取材地で声をかけていただけるようになりました。最近はおっぱらカメラマンです。今回は特集取材で手話教室に潜みました。分かります? (広報担当)



▲背後に潜み、シャッターチャンスは逃しません!

問合せ 市民協働課(教育支援) 4階41番 ☎6308-9415

広報誌の配布方法

区広報誌「よどマガ!」は、毎月1日から5日までの間に全戸配布でお届けしています。点字版や音訳版もあります。お問合せは、政策企画課(☎6308-9404)まで。ホームページでもご覧いただけます。

よどマガ

検索